

令和7年度 清瀬小第1学童クラブ保護者アンケート課題と対策

1. 運営概況(1ページ目掲載)

- **運営状況:** 指定管理者となり、4年目の運営となりました。多くの保護者の方々が、職員のイベントや行事への熱意、子どもへの愛情ある関わりを高く評価してくださいました。
- **回答率:** 今年度も52%の保護者の方からの回答をいただきました。

2. 課題と対策(2ページ目掲載:表形式)

課題(保護者の声)	対策(クラブの回答)
<p>・子どもの人数が多いため一人一人の意見が届いているのか不明なところがある P3 問4—1P4-問6—1</p> <p>・人数が多いので先生と沢山話している印象は受けていないので言いたいことがあるときに言えるかは微妙 P3 問4—3</p>	<p>引き続き、児童一人ひとりに寄り添う姿勢を大切にし、特に子どもが話しかけてくれたときに余裕を持って耳を傾けられるように努めます。また、保護者の方からご要望のあった「子どもとの面談」について、実施の可否と方法を検討してまいります。</p>
<p>・夏休みのお昼寝タイムは希望者のみにして欲しいです必要な子中にはいるのだと思います年齢的に不必要な子も多いはずです。P14 4-5</p>	<p>休憩時間の目的を再確認し、子どもの年齢や状況、ニーズに応じて柔軟に対応できるよう、「希望者のみ」の運用を前提に検討します。疲労度に応じた適切な過ごし方ができるよう改善を図ります。</p>
<p>・大人の介入なしでは解決できないようなこじれ方をしても積極的な働きかけはないようです。先生方の技術というより、子どもの人数と職員数が圧倒的に足りていない体制の問題と感じています P6-問 11-2</p>	<p>子どもたちだけの解決が難しく、大人の丁寧な介入が必要な場合があります。起きてしまった際は、即座に双方の言い分を聞く時間を確保しております。お家での変化や、お子様が漏らした小さなサインをぜひお教えてください。情報を共有し合うことで、限られた人数の中でもよりピンポイントなサポートができるよう努めます。学童と保護者の「ホットライン」でより問題をこじらせないようにしていけたらと考えております。</p>

<p>・おやつカレンダー・イベントカレンダーはその月になる前に配布頂けないと予定調整が難しいです</p> <p>・アプリで気軽に相談毎が出来なくなったのでより距離を感じます。文字数制限が多く、子どもの様子をお伝えしたくても伝え切れず・・・</p> <p>P15-15</p>	<p>年間予定・月間予定については、学校行事との兼ね合いを踏まえつつ、可能な限り早期にお知らせできるよう努めます。イベントについては子ども会議で決まることもあるため、お知らせが遅くなることもあります。また、アプリの文字数制限や紙媒体での配布希望など、保護者の皆様の利便性向上につながる情報共有ツールの改善についても、運営側で検討を継続します。</p>
<p>・マンガの取り揃えについて現在の状況にあった適切な内容のものにして頂きたいです。過激なもの、今は疑問がわくものは下げてほしいです</p> <p>P14 4-10</p>	<p>マンガが子どもたちに与える影響の大きさを再認識し、設置している書籍の内容を定期的を確認し、不適切な表現が含まれると判断されるものについては、順次入れ替えを行います。引き続き、子どもたちの豊かな心を育むことに繋がる書籍の選定に努めます。</p>

3. 保護者からの温かいお言葉

- ・「いつも子どもたちを預かって見てくださり大変助かっています。ありがとうございます。甘やかせず厳しすぎず、子どもたちから信頼される先生でいてくれたらと思います」
- ・「4年生になっても学童へ通いたいと言うほど、学童が好きなようです」
- ・「スタッフの方は、イベントや行事などに力を入れ、手作りおもちゃなどを作っていただけ子どもが退屈しないように工夫してくださり感謝しています」
- ・「困った時に話を真剣に聞いてくれ、本人と一緒に対応してくださったこと、本当にありがとうございました」

保護者の方々からの温かいお言葉も沢山記載いただき、主任をはじめ支援員全員の励みとなりました。より一層、精進して参ります。